

Vol.22 No.1 '99

1999年11月30日 発行 目次

第30回日本消化吸収学会総会を終えて	4
滋賀医科大学 第2内科 馬場忠雄	
〈招聘講演〉	
栄養素吸収の分子機構と疾患:アミノ酸およびペプチドについて	5
徳島大学 病態栄養 武田英二	
〈記念講演〉	
日本消化吸収学会30年の歩み	9
日本消化吸収学会理事長 本田利男	
〈特別講演〉	
糖質消化吸収障害	40
山形大学 第2内科 高橋恒男	
〈シンポジウム〉	
消化吸収の調節因子(司会総括)	49
防衛医科大学校 第二内科 三浦総一郎	
佐賀医科大学 内科 藤本一真	
飢餓状態時におけるラット空腸刷子縁膜酵素の変化についての検討	50
滋賀医科大学 第2内科 伊原隆史 他	
水溶性食物繊維のトリグリセライドの消化・吸収抑制機序の検討	54
唐津赤十字病院内科 緒方伸一 他	
高脂肪食摂取による小腸細胞性レチノール結合タンパク質タイプIIの遺伝子発現の転写調節機構	57
静岡県立大学 食品栄養科学部 駿河和仁 他	
脂肪酸投与の小腸上皮細胞間リンパ球のIFN-γ 産生に及ぼす影響	62
慶應義塾大学 消化器内科 原由里子 他	
小腸脂質結合蛋白の発現調節	66
新潟大学 第1外科 神田達夫 他	
ヒトビタミンD受容体遺伝子の腸管特異的発現機構と遺伝子多型	67
徳島大学 病態栄養 宮本賢一 他	
〈サテライトシンポジウム〉	
第30回日本消化吸収学会総会並びに大塚製薬株式会社、雪印乳業株式会社と共催で開催	
クローン病の栄養治療-脂肪の投与をめぐる	72
演者1 福岡大学筑紫病院 消化器科 松井敏幸 他	
演者2 社会保険中央総合病院 内科 高添正和	

あとがき

この夏は例年になく暑く、体調を崩された方も多いと思いますが、本号は会員各位のご協力により順調にVol.22 No.1 を発行する事となりました。第30 回日本消化吸収学会で発表された記念講演、特別講演、招聘講演、シンポジウムおよびサテライトシンポジウムで発表されたものを論文化し掲載しております。消化器領域においても遺伝子発現に関する研究も盛んに行われるようになり、かなり専門的な内容となっており、全面的な頭の切り替えも必要となってきました。従って論文の内容も年々濃いものとなっており、編集を担当する一人としても本誌の将来も明るいものと考えております。学会賞も設定され第3 回目となり、若い研究者の研究の一助となり、将来の大きな飛躍に結びつけば幸であります。

(A・I)